

より学校を活性化するため
令和5年度

学校評価
教職員・生徒・保護者アンケートのまとめ

学校評価システムを活用した学校経営

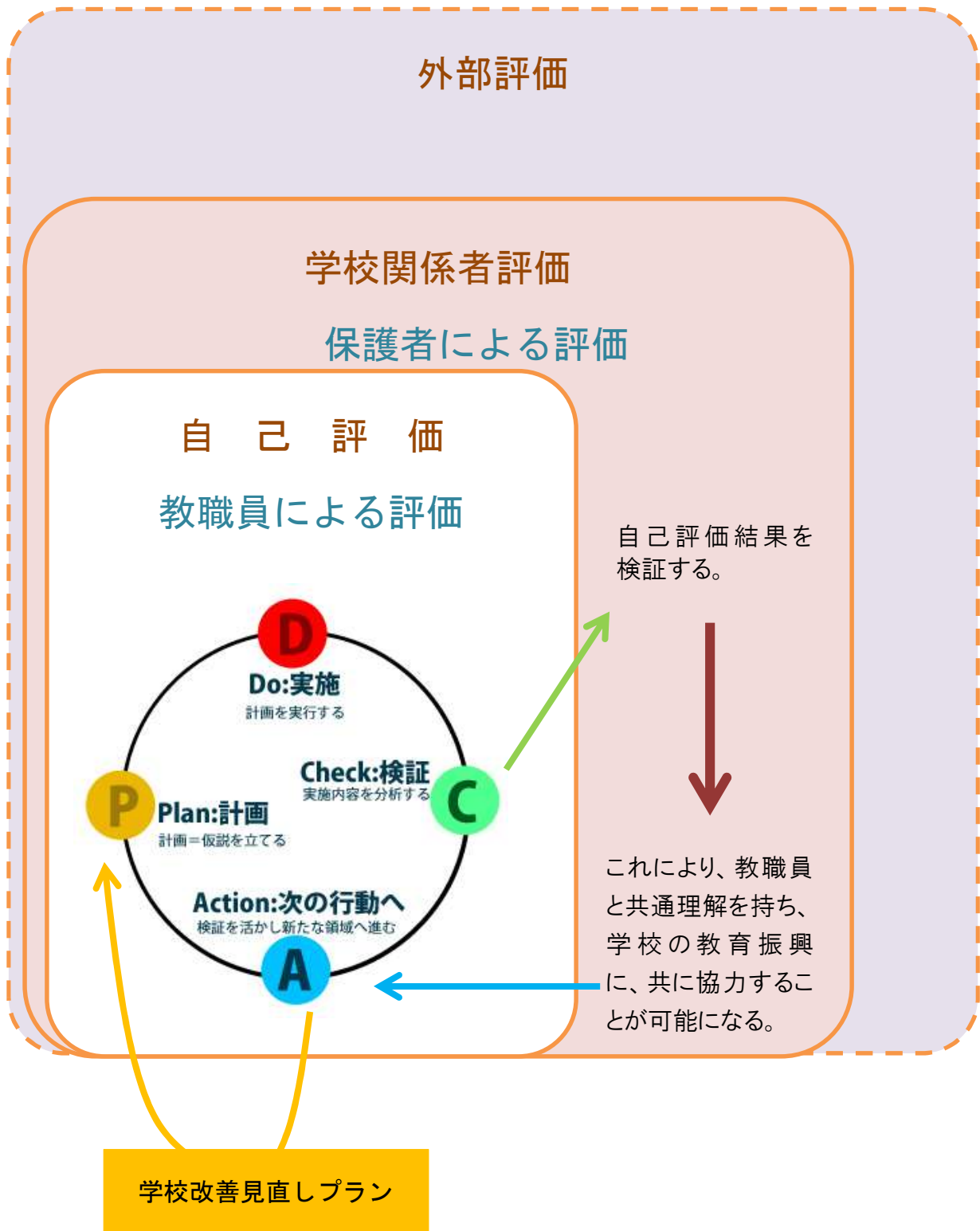


RYUKOKU
旭川龍谷学園

旭川龍谷高等学校

ASAHIKAWA RYUKOKU HIGH SCHOOL

学校関係者(保護者)評価を入れたのPDCAサイクル



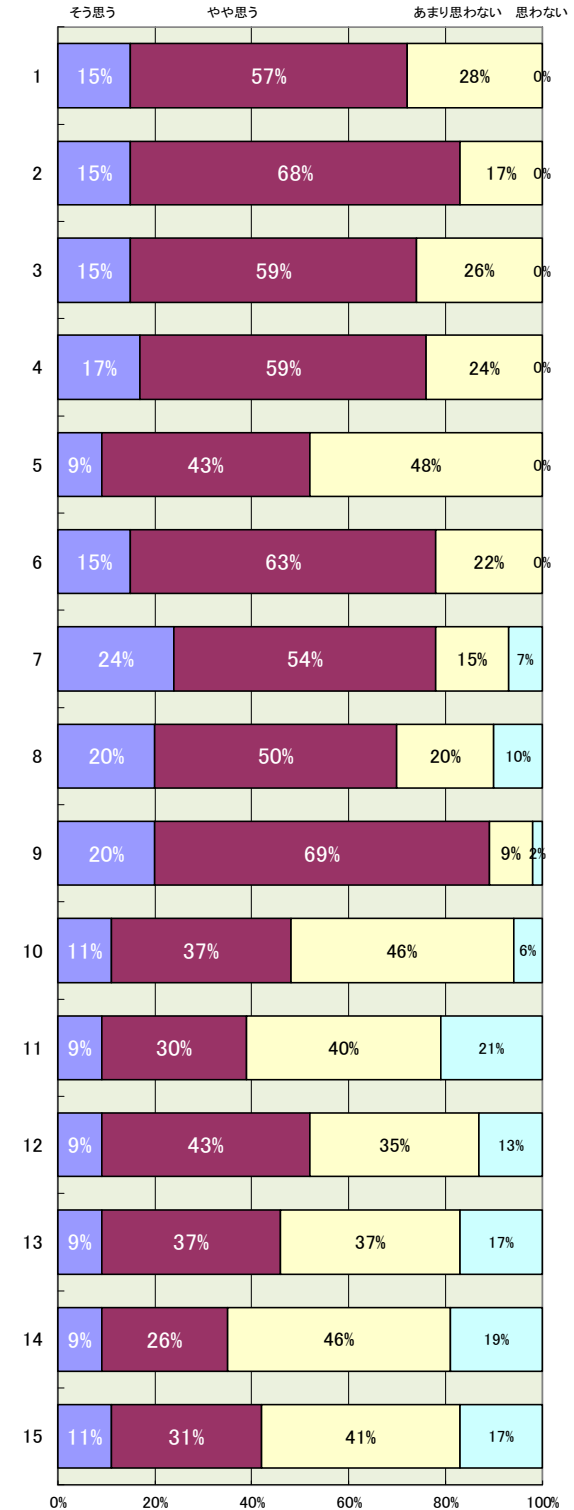
令和5年度 学校評価【教職員アンケート】集計結果

教職員から見た学校全体の評価
 回答数：47人 回答率：100%
 【2023. 11/22～12/1 実施】

評 価	
そう思う	やや思う

- 目的
- (1) 「令和5年度学校経営の方針」で示した各領域の具体的な目標の達成状況等を自己評価することにより、学校として組織的・継続的な改善を図る。
 - (2) 自己評価を行うに当たり、生徒・保護者アンケートを活用する。
 - (3) 評価結果や課題等をホームページで公表することにより保護者などから理解を得、連携協力による学校づくりを進める。

領域	No.	評価項目	4	3	2	1
めざす学校像	1	高い次元の文武両道を目指せる学校	15%	57%	28%	0%
	2	一人ひとりの夢や目標を確実に実現できる学校になっている。	15%	68%	17%	0%
	3	社会に役立つ人材を育てる学校になっている。	15%	59%	26%	0%
めざす生徒像	4	「報恩感謝」の心を大事にする生徒に育っている。	17%	59%	24%	0%
	5	学力の3要素を確実に身に付ける生徒に育っている。 (①知識・技能 ②思考力・判断力・表現力 ③主体性をもって多様な人々と協働して学ぶ態度)	9%	43%	48%	0%
	6	自らの健康の増進と体力の向上に励む生徒に育っている。	15%	63%	22%	0%
めざす教師像	7	自校に誇りを持ち続ける教師のため	24%	54%	15%	7%
	8	自らが創意工夫して常に高い教育を目指す教師になっている。	20%	50%	20%	10%
	9	様々な困難を抱える生徒に共感的な支援ができる教師になっている。	20%	69%	9%	2%
学校運営の重点	10	龍谷の強みを生かした教育を展開することができた。	11%	37%	46%	6%
	11	「まごころある国際人」を育成する教育を展開することができた。	9%	30%	40%	21%
	12	「豊かな未来社会の創成に寄与できる人材」を育成するカリキュラムを展開することができた。	9%	43%	35%	13%
	13	「龍谷の目指す教育」を実現する為に必要な教職員の資質向上の取組を強化することができた。	9%	37%	37%	17%
	14	「2コース制6フィールド」の完成にむけた学習内容の研究と専門科目の検討を進めることができた。	9%	26%	46%	19%
	15	「新しい龍谷」の多様性を推進することができた。	11%	31%	41%	17%

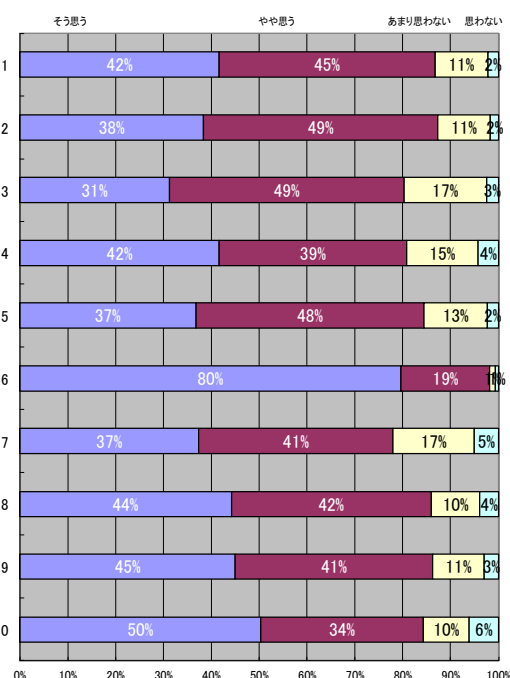


令和5年度 生徒アンケート 集計結果

【2023.11/29 実施：回答数（率）677人（88.8%）】

領域	No.	評価項目 4: そう思う 3: やや思う 2: あまり思わない 1: 思わない	4				3				2				1			
			4	3	2	1	4	3	2	1	4	3	2	1	4	3	2	1
学習や進路などについて	1	先生方は、「わかる授業」や「学力向上」のために熱心に指導してくれる。	282	305	75	15	42%	45%	11%	2%								
	2	私は、学校の授業に意欲的に取り組んでいる。	260	331	75	11	38%	49%	11%	2%								
	3	私は、授業や講習などを通して学力が身につけてきた。	211	332	116	17	31%	49%	17%	3%								
	4	私は、将来の進路について目標を持って高校生活を送っている。	282	265	101	29	42%	39%	15%	4%								
	5	学校は、進路に向けて、進学講習や検定講習などが充実している。	249	323	89	16	37%	48%	13%	2%								
学校生活などについて	6	私は、服装・頭髪・授業規律等、学校の決まりを守っている。	539	126	8	4	80%	19%	1%	1%								
	7	学校は、生徒一人一人を大切に、安心して生活できる場となっている。	253	275	115	34	37%	41%	17%	5%								
	8	先生方は、悩みや相談に親身になって対応してくれる。	299	283	69	26	44%	42%	10%	4%								
	9	学校は、いのちの大切さや社会のルールについて指導してくれる。	305	279	73	20	45%	41%	11%	3%								
	10	私は、学校生活を楽しく感じている。	341	230	65	41	50%	34%	10%	6%								

【全体】生徒アンケート集計

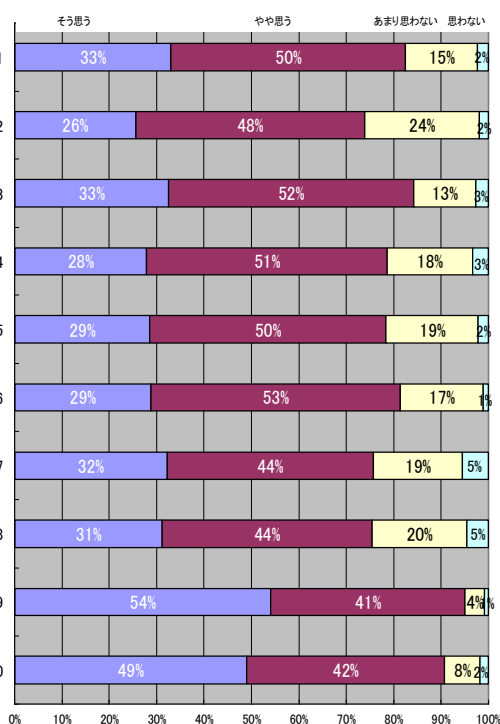


令和5年度 保護者アンケート 集計結果

【2023.11/29～12/1 実施：回答数（率）533人（70.0%）】

領域	No.	評価項目 4: そう思う 3: やや思う 2: あまり思わない 1: 思わない	4				3				2				1			
			4	3	2	1	4	3	2	1	4	3	2	1	4	3	2	1
学習指導	1	学校は、生徒の状況に応じて丁寧かつ熱心に指導してくれる。	176	264	81	10	33%	50%	15%	2%								
	2	お子様は、授業や講習などを通して学力が身につけてきた。	136	258	129	10	26%	48%	24%	2%								
生徒指導	3	学校は、生徒に規律ある姿勢や態度を育てる努力をしている。	173	275	70	14	33%	52%	13%	3%								
	4	学校は、生徒一人一人を大切に、安心して生活できる場となっている。	148	270	95	18	28%	51%	18%	3%								
進路指導	5	学校は、生徒一人一人に応じた進路指導を行っている。	151	264	103	11	29%	50%	19%	2%								
	6	学校は、各種講習等、進学・就職指導の充実を図っている。	152	278	92	6	29%	53%	17%	1%								
学校との連携等	7	学校は、各家庭への連絡や情報提供をきめ細かく行っている。	171	232	100	29	32%	44%	19%	5%								
	8	HR担任や部活動顧問などとの連携がよくなっている。	165	235	106	24	31%	44%	20%	5%								
学校生活	9	お子様は、学校の決まりをよく守っている。	288	219	22	4	54%	41%	4%	1%								
	10	お子様は、楽しく充実した学校生活を送っている。	260	222	40	9	49%	42%	8%	2%								

【全体】保護者アンケート集計



教職員による「学校評価（自己評価）」の集計分析及び改善に向けて

【趣旨】「高い次元の文武両道を目指し、夢が実現できる学校」を目指す本校教育の一層の充実のため、この学校評価を実施しました。「保護者アンケート」「生徒アンケート」も参考のため併せて実施しており、これらの結果を踏まえて次年度の工夫・改善に取り組んでいきます。

I めざす学校像

高い次元の文武両道を目指し、夢が実現できる学校

- 1 知徳体にわたる「生きる力」を育む学校になっているか。
72%の教職員が「なっている」と回答するなど、高い成果をあげています。
■ 今後は、さらに、「報恩感謝の心」「学力」「体力」をバランスよく育み、変化の激しい時代をたくましく生き抜く生徒を育成する学校づくりに努めます。
- 2 一人ひとりの夢や目標を確実に実現できる学校になっているか。
83%の教職員が「なっている」と回答するなど、高い成果をあげています。
■ 今後は、さらに、コースの特性を活かし、夢や目標が確実に実現できるよう、一人ひとりを大切にしたい学校づくりに努めます。
- 3 社会に役立つ人材を育てる学校になっているか。
74%の教職員が「なっている」と回答するなど、高い成果をあげています。
■ 今後は、さらに、家庭・地域と連携しながら、豊かな未来社会の創成に寄与できる生徒を育成する学校づくりに努めます。

II めざす生徒像

持続可能な社会の創り手となる生徒

- 4 「報恩感謝」の心を大事にする生徒に育っているか。
76%の教職員が「育っている」と回答するなど、高い成果を上げています。
■ 今後は、さらに、自分を見つめ、他者の考えや立場を理解し認め、協力・協働できるあたたかい心を持った生徒の育成に努めます。
- 5 学力の3要素を確実に身に付ける生徒に育っているか。
(①知識・技能 ②思考力・判断力・表現力 ③主体性をもって多様な人々と協働して学ぶ態度)
52%の教職員が「育っている」と回答していますが、一層の充実が求められます。
■ 今後は、一層、学ぶ楽しさを実感し、意欲的・主体的に学習に取り組む姿勢を養い、学び続けようとする意志や態度を身に付けた生徒の育成に努めます。
- 6 自らの健康の増進と体力の向上に励む生徒に育っているか。
78%の教職員が「育っている」と回答するなど高い成果をあげています。
■ 今後は、さらに、基本的な生活習慣の徹底や安全に関する指導の中で、主体的に安全を意識し、健康を保持・増進する生徒の育成に努めます。

III めざす教師像

自校に誇りを持ち、生徒のために自らも成長し続ける教師

- 7 教師集団の一員としての自覚をもって行動する教師になっているか。
78%の教職員が「なっている」と回答するなど、高い成果をあげています。
■ 今後は、さらに、自校を愛し誇りを持ち、「チームとしての学校」という意識で、様々な課題に組織的に立ち向かう、やる気に満ちた教師を目指します。

8 自らが創意工夫して常に高い教育を目指す教師になっているか。

□70%の教職員が「なっている」と回答するなど、高い成果をあげています。

■今後は、さらに、生徒が主体的に取り組むことができる授業の工夫や、集団における望ましい人間関係づくりを重視し、質の高い教育を実践できる教師を目指します。

9 様々な困難を抱える生徒に共感的な支援ができる教師になっているか。

□89%の教職員が「なっている」と回答するなど、非常に高い成果をあげています。

■今後は、さらに、生徒一人一人に寄り添い、個々の良さを認め、家庭と連携しながら、生徒の抱えている課題を、生徒と一緒に考えて考え解決することができる教師を目指します。

IV 学校運営の重点

**龍谷高校の強みを生かし、仏教精神に基づいて
豊かな未来社会の創成に寄与する生徒の育成プログラムの構築**

10 龍谷の強みを生かした教育を展開することができたか。

□48%の教職員が「展開できた」と回答していますが、一層の改善・充実が求められます。

■今後は、道内外の大学との連携や、龍谷総合学園と連携した教育活動の強化を図り、龍谷の強みを生かした教育活動に努めます。

11 「まごころある国際人」を育成する教育を展開することができたか。

□39%の教職員が「展開できた」と回答していますが、SDGs（持続可能な開発目標）の理解や「あいサポート（障がいを知り、共に生きる）運動」への取り組みが弱く、より一層の改善・充実が求められます。

■今後は、生徒会と連携しながら、SDGsの理解を深め、未来社会のあり方を主体的に考える機会を設けるとともに、「あいサポート運動」を通して、誰もが暮らしやすい地域社会の実現に向けた具体的な教育活動の充実を努めます。

12 「豊かな未来社会の創成に寄与できる人材」を育成するカリキュラムを展開することができたか。

□52%の教職員が「展開できた」と回答していますが、一層の充実が求められます。

■今後は、将来の夢と学業、学校生活と社会生活を結びつけるキャリア教育の充実を図るとともに、周囲とのコミュニケーションを通して、自分を知る力と他人を理解する力を育成する教育の展開に努めます。

13 「龍谷の目指す教育」を実現するために必要な教職員の資質向上の取組を強化することができたか。

□46%の教職員が「強化できた」と回答していますが、一層の改善・充実が求められます。

■今後は、生徒や保護者が「龍谷を選んで良かった」と実感できる学校を目指し、教職員としての強い使命感と生徒一人ひとりを大切にする教育的愛情を持ち続け、個々の資質向上の取組強化に努めます。

14 「2コース制6フィールド」の完成に向けた学習内容の研究と専門科目の検討を進めることができたか。

□35%の教職員が「進めることができた」と回答していますが、特進コースは昨年度より、キャリアデザインコースは今年度よりスタートしており、より一層の改善・充実が求められます。

■今後は、各コース及びフィールドの特長を生かす授業研究を推進するとともに、進路目標実現に向けたガイダンスの充実とカリキュラムの系統的・計画的実践に努めます。

15 「新しい龍谷」の多様性を推進することができたか。

□42%の教職員が「推進できた」と回答していますが、より一層の改善・充実が求められます。

■今後は、地域連携や人材バンクを活用し、様々な人々との関わりから多様な経験機会をつくるとともに、多様な選択科目と連動したGIGAスクールを推進し、生徒の個性を伸長する教育活動に努めます。

「生徒アンケート」の集計分析及び改善に向けて

〔学習や進路などについて〕

1 先生方は「わかる授業」や「学力向上」のために熱心に指導してくれる。

□学校は、一人一人を大切にしながら、「わかる授業」の構築に努めており、87%の生徒が「熱心に指導してくれる」と回答しています。

■引き続き、生徒一人一人を大切に、「できた」「わかった」と実感することのできる授業づくりに努めます。

2 私は、学校の授業に意欲的に取り組んでいる。

□学校は、生徒が主体的に取り組むことができる教材の工夫に努めており、87%の生徒が「意欲的に取り組んでいる」と回答しています。

■引き続き、ICTの活用等も含め、生徒が興味関心をもち、意欲的に取り組むことができる教材の工夫に努めます。

3 私は、授業や講習などを通して学力が身につけてきた。

□学校は、個に応じた指導や講習の充実に努めており、80%の生徒が「学力が身につけてきた」と回答しています。

■今後は、個々の学力向上に向け、各コース各フィールドの実態に応じた授業や講習の充実に努めます。

4 私は、将来の進路について目標を持って高校生活を送っている。

□学校は、各コースの特長を活かし、一人一人の夢が実現できるよう指導しており、81%の生徒が「目標を持って高校生活を送っている」と回答しています。

■今後は、2コース6フィールドによる選択教科を充実させ、将来に向け目的意識を高める指導に努めます。

5 学校は、進路に向けて、進学講習や検定講習などが充実している。

□学校は、コースに応じた進学講習や検定講習の充実に努めており、85%の生徒が「充実している」と回答しています。

■引き続き、生徒一人一人の進路実現に向け、進学講習や検定講習の充実に努めます。

〔学校生活などについて〕

6 私は、服装・頭髪・授業規律等、学校の決まりを守っている。

□学校は、基本的な生活習慣や規範意識を高める指導を、組織的・継続的に行っており、99%の生徒が「決まりを守っている」と回答しています。

■引き続き、基本的に生活習慣の定着と、ルールを遵守する態度の育成を中心に、組織的で一貫性のある指導に努めます。

7 学校は、生徒一人一人を大切に、安心して生活できる場となっている。

□学校は、生徒理解を基調にした共感的な生徒指導に努めており、78%の生徒が「安心して生活できる場となっている」と回答しています。

■今後は、学級や部活動において、望ましい人間関係を築き、個々の良さを認め合え、安心して生活できる集団づくりに努めます。

8 先生方は、悩みや相談に親身になって対応してくれる。

- 「面倒見の良い学校」を目指し、生徒の悩みや問題を早期に察知し、問題解決に導けるよう努めており、86%の生徒が「親身になって対応してくれる」と回答しています。
- 引き続き、生徒との信頼関係をより深め、生徒の立場に立った、きめ細やかな温かい対応に努めます。

9 学校は、いのちの大切さや社会のルールについて指導してくれる。

- 学校は「報恩感謝の心」を基盤とした心の教育に努めており、86%の生徒が「指導してくれる」と回答しています。
- 引き続き、全ての教育活動において、「いのちの大切さ」や「社会のルール」を意識させる指導の充実に努めます。

10 私は、学校生活を楽しく感じている。

- 学校は高い次元の文武両道を目指し、生徒に「やる気」と「自信」をもたせる指導に努めており、84%の生徒が「学校は楽しい」と回答しています。
- 引き続き、生徒一人一人に達成感や成就感を味わわせる指導や支援の充実に努めます。

「保護者アンケート」の集計分析及び改善に向けて

〔学習指導〕

1 学校は、生徒の状況に応じて丁寧かつ熱心に指導してくれる。

- 学校は、生徒の実態に応じ、主体的・意欲的に取り組める授業改善に努めており、83%の保護者が学校の取組を評価しています。
- 今後は、コースの特性を活かし、個別の指導・支援の工夫や「魅力ある授業」の構築に努め、生徒の力を一層伸ばす指導に努めます。

2 お子様は、授業や講習などを通して学力が身につけてきた。

- 学校は、長期休業中の講習や補習、放課後の「学び直し」の場の設定、ICTの活用など個々の学力向上に向け取り組んでおり、74%の保護者が学校の取組を評価しています。
- 今後は、習熟度に応じた指導の工夫やICTの効果的な活用を通して、生徒が学力の向上を実感できる指導に努めます。

〔生徒指導〕

3 学校は、生徒に規律ある姿勢や態度を育てる努力をしている。

- 学校は、家庭との連携を重視し、「基本的な生活習慣」や「規範意識」を高める指導を行っており、85%の保護者が学校の取組を評価しています。
- 引き続き、家庭と連携を図りながら、健全な生活習慣や安全に関する指導の充実に努め、落ち着いた学習環境の実現に努めます。

4 学校は、生徒一人一人を大切に、安心して生活できる場となっている。

- 学校は、生徒一人一人を大切に、共感的な指導に努めており、79%の保護者が学校の取組を評価しています。

- 今後は、全ての教育活動において、望ましい人間関係を育み、安心して学校生活を送ることができる指導に努めます。

〔進路指導〕

5 学校は、生徒一人一人に応じた進路指導を行っている。

- 「一人一人の夢や目標を確実に実現できる学校」を目指し、実践的なキャリア教育を推進しており、79%の保護者が学校の取組を評価しています。
- 今後は、フィールド制に関わる選択教科の内容の充実を図り、実践的なキャリア教育を通して、個々の進路実現を図る指導に努めます。

6 学校は、各種講習等、進学・就職指導の充実を図っている。

- 学校は、早期より進路意識を高め、組織的・効果的な進路指導の充実を努めており、82%の保護者が学校の取組を評価しています。
- 今後は、各コースの特性に応じた「補習・講習」の充実を図り、個を大切にしながら、一人一人の進路実現に向けた指導の工夫に努めます。

〔学校との連携等〕

7 学校は、各家庭への連絡や情報提供をきめ細かく行っている。

- 学校は、BLENDやホームページ等を活用し、積極的な情報発信に努めており、76%の保護者が学校の取組を評価しています。
- 今後は、BLENDの活用方法を周知し、ホームページの内容の工夫などを通して、生徒の頑張りや、個別情報のきめ細やかな発信に努めます。

8 HR 担任や部活動顧問などとの連携がよくとれている。

- 学校は、HR担任や部活動顧問を中心に、家庭とのきめ細やかな連携に努めており、75%の保護者が学校の取組を評価しています。
- 今後は、HR担任と教科担任や部活動顧問との学校内における連携をより密にし、保護者の理解・協力を得る取組の工夫に努めます

〔学校生活〕

9 お子様は、学校の決まりをよく守っている。

- 学校は、きまりを守り、落ち着いた学校生活が送れるよう努めており、95%の保護者が「子どもは学校のきまりを守っている」と回答しています。
- 引き続き、家庭と連携を図りながら、組織的で一貫性ある「ルール遵守」の指導を徹底し、生活規律の確立を図る指導の充実を努めます。

10 お子様は、楽しく充実した学校生活を送っている。

- 「安心しておもいっきり学べる学校」を目指しており、91%の保護者が「楽しく充実した学校生活を送っている」と回答しています。
- 学校は、安心して楽しく学ぶことができる場でなければならないと考えています。今後も、「龍谷を選んで良かった」と言ってもらえる学校づくりに努めていきます。

〔コメント欄〕

励ましやお気づきの点などがありましたらお書きください。

■励ましや感謝など【26件】

「学校生活」 「学習指導」 「生徒指導」 「教育活動」 「部活動」 等

■要望や改善など【47件】

「学習指導」 「生徒指導」 「情報提供」 「施設・設備」

「通学時の交通手段」 等

多くの励ましや貴重なご意見をいただきありがとうございました。学校改善や今後の指導に生かしていきたいと思えます。今後とも、ご支援、ご協力お願いいたします。

なお、ご指摘が多くありました項目につきまして、校の取組状況をお伝えいたします。

「学習指導」・・・生徒1人1台端末による学習形態を取り入れ、学習の幅を広げました。
今後も ICT 教育の充実を図り、課題発見・解決を推進していきます。

「進路指導」・・・1年生から進路に関わる系統的・計画的ガイダンスを実施しています。
2年生からは各フィールドに分かれ、専門的な教養を身に付けていきます。

「情報提供」・・・紙ベースから BLEND での情報発信へ移行しました。お子様の情報や学校からの連絡事項を確認できます。

「施設・設備」・・・夏の暑さにも対応できるよう、全ての教室にエアコンを設置します。
その他、生徒の学習環境の充実に努めてまいります。